### 「学び台湾」プログラム(対象:1年生)

#### 1 ねらい

1年生の早い時期に海外体験をさせ、刺激を与えリーダー育成につなげる。

#### 2 台湾を研修場所とする理由

- ① 台湾と鹿児島・日本は地理的、歴史的にも近い関係にある。鹿児島とは直行便も開設され、現在鹿児島を訪れる外国人の中で台湾からの訪日者が最も多く、最も身近な外国である。
- ② ホームステイの実施等、治安その他安全面からも保護者の同意を得やすい。
- ③ 日本と同じく少子高齢化社会となっており、課題研究のテーマである人口問題 についても、現地の高校生や大学生と意見交換をしやすい。
- ④ 観光施設の他、工業団地や日本と縁の深い農業干拓地等の視察等、食・環境・ビジネス・観光の観点からフィールドワークを行える施設が多い。

### 3 研修日程 (7/22最終案)

	27年9月	旅程等	宿泊	
1	15日(火)	10:00 鹿児島空港集合 12:20発→台北着 台北市内観光研修	台北ホテル	
2	16日(水)	午前中 桃園,新竹にてICT産業研修 午 後 新竹→新幹線等→屏東へ	屏東ホテル	
3	17日(木)	十 後 利刊→利軒禄寺→屏泉へ 学校交流の準備→午後国立屏東大学日本語学 科生と交流(人口問題)→池上一郎博士文庫 見学→ホームステイ家庭へ	屏東ホームステイ	
4	18日(金)	ホームステイ先から集合し 午前 国立屏東高級中学へ(交流:人口問題) 午後 国立屏東女子高級中学へ(")	連泊 2~3人1家庭	
5	19日(土)	午前ホームステイ家庭と過ごす午後エコファーム農場体験夕方高校生,大学生とディスカッション	屏東エコファーム	
6	20日(日)	台南へ移動 八田与一記念館等研修	台南ホテル	
7	21日(月)	台南市内研修 台南市→嘉義→新幹線→桃園	桃園ホテル	
8	22日(火)	8:30桃園空港発→11:15鹿児島空港着 解散		

#### 4 経費 (7/22最終)

1人当たり240,000円(航空運賃等9.7万 現地活動費等14.3万円) パスポート取得代,海外旅行保険,スーツケース等の費用は含まない。

### 5 これまでの経緯

- 2/22 学校のホームページ上で生徒海外派遣事業を紹介(高校入試前受検生向け)
- 4/7 入学式にて、校長式辞で新入生に生徒海外派遣事業を紹介
- 4/9 1年生オリエンテーションで説明(保護者説明会の案内,志望理由書を配布)
- 4/24 第1回保護者説明会(60家族参加)
- 5/7 志望理由書締切(20人申込)
- 5/11 事前視察(堀切教諭~14日 屏東大学,高校と打合せ)
- 5/23 最終希望者を面接,審議(石田会長同席)→その後学年会等で了承 ※志望理由書,面接,入学後の状況等から判断
- 6/2 派遣15人を発表
- 6/25 第2回生徒・保護者説明会(日程・費用見通し,海外旅行の手続き等)

## 6 「学び台湾」第1期生 派遣15人名簿

No	組	氏名	性別	中学校	No	組	氏名	性別	中学校



# 7 事前学習

夏季補習中の午後を使って,以下のような準備を進めている。

(1) 課題研究のテーマである人口問題について,日本と台湾を比較しながら学習し,台湾の大学生や高校生とのディスカッションに備える。

# (2) 事前学習講座の受講

日	講座名	講師			
7/22 水	アジア経済概論	芝田浩二様 ANAホールディング、ス執行役員(27期)			
7/23 木	台湾社会概論	山田怡如様 県台湾蓬莱会代表			
7/24 金	中国語初級①	後田栄子様 iBS外語学院講師			
7/27 月	台湾経済概論	萩原 豪様 高崎商科大学商学部准教授			
7/28 火	コミュニケーション論	南 徹様 iBS外語学院院長 (20期)			
7/30 木	英語コミュニケーション演習	オックスフォード大学院生他			
8/19 水	中国語初級②	後田栄子様 iBS外語学院講師			
8/29 水	台湾史	本校教諭			



芝田さんのアジア経済概論

後田さんの中国語講座(1)

